

メディメイツに新しい仲間が誕生

三遠メディメイツに、3つめの睡眠障害治療クリニックとなる「磐田メイツ睡眠障害治療クリニック」が誕生します。また駅南クリニックも、より快適で優れた医療体制を目指し、「磐田メイツクリニック」として大きく生まれ変わります。

【磐田メイツ睡眠障害治療クリニック】

静岡西部エリア初の睡眠専門クリニックが今秋に開院!

浜松や磐田などの遠州エリアで、睡眠障害の悩みをもっている方に朗報です。この秋、磐田に“地域に根ざした医療”を理念にした「磐田メイツ睡眠障害治療クリニック」が開院します。

詳しくは次号のメイツ通信でご紹介しますので、楽しみに。



新島 邦行 院長
(にいじま・くにゆき)

6月より磐田メイツ睡眠障害治療クリニックの開院までの間、豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック、磐田メイツクリニックに勤務しています。宜しくお願いします。



磐田メイツ睡眠障害治療クリニック完成予想図/磐田市中原648番地1

【駅南クリニック】

磐田メイツクリニックとして6月28日(月)開院!!

駅南クリニックが「磐田メイツクリニック」として新築し、6月28日(月)、いよいよ開院します。クリニックの場所は変わりませんが、住所は磐田市大原705番地1に変更となります。これまで以上に充実した施設で、快適な透析ライフをサポートしてまいります。秋に開院する睡眠障害治療クリニックとも連携して、地域医療に貢献していきますのでご期待ください。



豊橋メイツクリニック
内科・腎臓内科・透析内科・循環器内科・血管外科

TEL.0532-66-1010 院長：柴田 雅也
愛知県豊橋市平川南町73

- 豊橋鉄道 路面電車「井原」または「運動公園前」下車 徒歩5分
- 豊橋駅より20分

豊川メイツクリニック
腎臓内科・透析内科

TEL.0533-80-7575 院長：万見 利之
愛知県豊川市野口町ツイジ51-1

- 名鉄豊川線「八幡」駅 下車 徒歩15分
- 県道5号線(姫街道)野口町交差点を北進、300M先を左折

磐田メイツクリニック
内科・透析内科

TEL.0538-33-0248 院長：松田 秀一
静岡県磐田市大原705-1

- 磐田駅よりバス「静岡産業大学前」下車 徒歩5分
- 東名高速 磐田インターより15分

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック
内科・呼吸器科・耳鼻咽喉科

TEL.0532-66-5678 院長：小池 茂文
愛知県豊橋市東光町50

- 豊橋鉄道 路面電車「井原」下車 徒歩3分
- 豊橋駅より20分
- <http://suiminmukokyu.jp/>

岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック
内科・呼吸器科

TEL.058-272-9300 院長：田中 春仁
岐阜県岐阜市藪田南4丁目15-20

- JR「西岐阜」駅よりバスで5分
- 名鉄「岐阜」駅よりバスで15分
- <http://suiminmukokyu.jp/>

メイツ・アクティブライフ・クラブ
メディカルフィットネス

TEL.0532-66-3332
愛知県豊橋市平川南町70

- 豊橋鉄道 路面電車「井原」または「運動公園前」下車 徒歩5分
- 豊橋駅より20分



メイツ通信

2010 vol. 12



次代に託すメイツスピリット

「新しい酒を、新しい酒樽で」

豊橋に来て28年、メイツグループが誕生して16年が経ちました。この間、たくさんの職員に助けられながらずっと走り続けてきました。今でも「もっと新しい医学知識を、もっと前へ」という気持ちは持ち続けていますが、ふと気がつくと70歳。さすがに走る速度も遅く、粘りも弱くなりました。同僚の医師や職員から湧き上がってくる若さを感じることも多くなり、運営のトップを次の世代へ渡す時期が来たのだと思いました。小池先生は、まさにそうし

た私の想いをしっかりと受け止めてくれる人です。聖書に「新しいワインは、新しい皮袋に」との言葉があります。私はキリスト教の信者ではないので、「新しい酒は、新しい酒樽に」と言うべきでしょう。酒とは多くの患者に満足してもらえる医療活動のことであり、樽とはそれを形作る新体制のことです。愛知・静岡・岐阜にまたがる私たちの医療活動が、将来にわたって着実に成熟していくことをこれからも願っています。

三遠メディメイツ 会長
三木 隆治



メイツの新しい扉を開く



PROFILE

小池 茂文 (こいけ・しげふみ)

1980年岐阜大学医学部卒業
岐阜大学医学博士
愛知医科大学非常勤講師
日本睡眠学会評議員
東海睡眠呼吸障害研究会幹事

【資格】

指導医：日本透析医学会
専門医：日本外科学会、日本透析医学会
認定医：日本消化器外科学会、日本睡眠学会

「信頼の絆をさらに強めて、
患者さんとともに歩んでいきたい」

5月27日の三遠メディメイツ理事会で、
三木先生から小池先生へと理事長が
バトンタッチされました。今回の理事長
交代は、“地域に根付いた公的医療”の
役割をもつ医療法人社団の姿勢を具
体的な形として示したものであります。
医療に携わったこれまでの歩みから、患
者さんへの想いまで、小池茂文新理事
長に語っていただきました。

医療の道に入って30年 透析とともに歩んだ長い道のり

医師になって今年で30年になりますが、
透析との関わりも古く、26年前の大学病
院時代までさかのぼります。その頃は、
大きな外科手術後の重症患者ほど急性
腎不全になりやすかったので、大学病院
でもよく透析を行いました。でも、現在の
当院のように看護師や臨床工学技士が
中心という体制ではなく、私ひとりで透
析を行っていたんです。今ほど正確に除
水ができない時代でしたから、患者の顔
色、むくみ具合、血圧を総合的に判断して、
透析量を決めていました。

透析医療、そして睡眠医療へ メイツとの出会いが私を変えた

国立療養所豊橋東病院（現・豊橋医療セ
ンター）に、心臓血管外科医として赴任し
たのが1990年。その当時、心臓手術後に
急性腎不全になると、救命することはほと
んどできませんでした。三木先生のメイ
ツクリニックと連携して透析療法を行うよ
うになり、1~2年後には透析患者でも、ほ
ぼ普通に心臓手術ができるほどになりまし



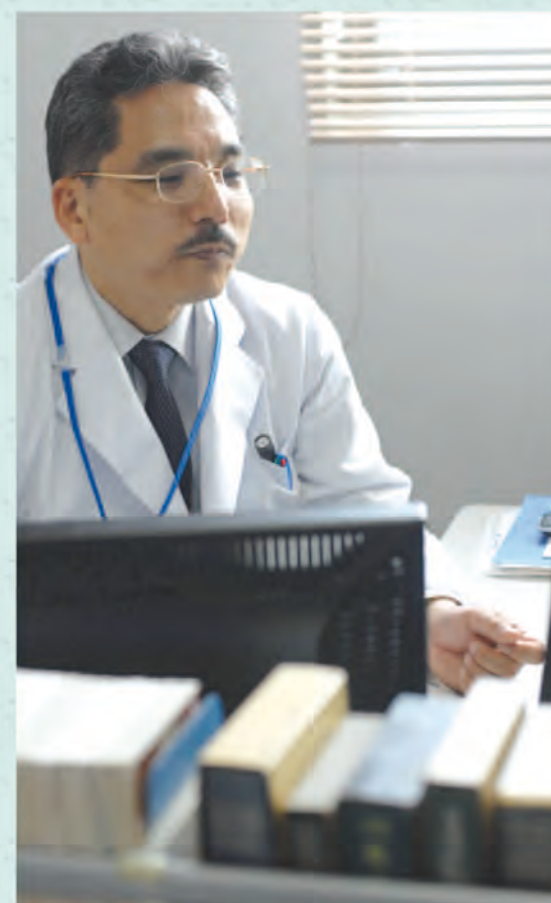
た。そうした連
携をとおして、
多くの患者が
シャント手術
で困っている
ことを知ると同

時に、メイツが実践する診療姿勢やチ
ーム医療に強く共感を覚え、1998年にメイ
ツへ移ったのです。

現在では、透析と睡眠障害の関係性に着
目し、睡眠障害医療にも取り組んでいます。

メイツが患者さんに願うのは けっして諦めない心

慢性腎不全や睡眠障害になった患者さん
は、落ち込んでいるかもしれません。しかし、
すべてを諦めるのか、諦めずに手を尽くす
のかで大きく
結果は異なっ
てきます。当ク
リニックでは、
患者さんの心
をしっかりと



ケアし、やさしく支えています。その一方で、
治せる病まで諦めてしまう人には、敢えて
強く叱るかもしれません。

それは、患者の皆さんにはいつでも
熱い気持ちで接していたいと考えて
いるからです。できるだけ多くの患者
さんが元気になって、メイツクリニック
のグループで治療を受けてよかった
と思っていただけるよう、今後とも
職員一同、全力で努力してまいり
ます。どうぞよろしくお願ひ
申し上げます。



スタッフが語る 小池新理事長

新しいフィールドを 開拓し続ける リーダーシップに期待!

今の自分より一歩でも前へと、
さらなる高みを目指す小池新理事長。
スタッフへの影響力も大きく、
より良い医療を行う原動力にもなるはず。
そんな小池先生を少しでも知って
いただくために、各セクションからの
メッセージをご紹介します。



メイツの文化を継承し 新しい取り組みにも刺激

小池新理事長には、前向きでアグレッシ
ブな人柄を活かして、職員に刺激
を与えて欲しいですね。例えば、学
会発表や論文執筆への評価や、新
しい取り組みへのチャレンジに対
しての奨励です。そして、メイツの組
織文化の良い点を継承しつつ、今
以上により良い治療を提供できるよ
う、各部門の連携強化にも力を発
揮して欲しいです。

三遠メディメイツ
専務理事 渡辺康二



パワーと度量の広さで リーダーシップを発揮

とにかくパワフル。ご自身もガンガン
仕事をされますし、すごく勉強家です。
そのパワーと向上心は、よくありが
ちな一方的なものでなく、周りに良
い影響を与えています。そして部下
を信用し、完全に仕事を任せてくれる
度量の広さが、職員のやりがいにも
つながっているんです。睡眠医療部
の現在の存在もそんなパワー連鎖
が導いたのだと思います。

豊橋メイツクリニック
事務長 熊谷勝年



どんな人にも平等 患者さんの信頼も厚い

透析や小児患者の検査数が日本一
になるなど、睡眠医療部がここまで
成長できたのも、小池先生の力があ
ったからだだと思います。ときには厳しい
ことを言われますが、どのスタッフにも
平等に接して、どんな意見にも耳
をかたむけてくれます。患者さんか
らの信頼も厚く、小池先生の外来で
予約をとりたいと多くの方が希望さ
れています。

豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック
課長 坂名智